

(臨床研究に関する公開情報)

相模原病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 種子類アレルギーにおける交差抗原性に関する研究

[研究責任者] 国立病院機構相模原病院臨床研究センター 佐藤 さくら

[研究の背景]

ピーナッツやナッツ類のアレルギー患者では、複数のピーナッツやナッツ類に感作を認めることが多く、感作状況や臨床症状からいくつかのフェノタイプに分類されることが報告されている。

[研究の目的]

種子類アレルギー患者さんを対象に、多種アレルギーコンポーネント特異的 IgE 抗体価を測定し、各アレルギー患者における感作プロファイルを解析する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

「ナッツおよびフルーツアレルギーコンポーネント臨床性能試験」に参加同意した方

●研究期間：院長承認後から **2024年3月31日**

●利用する検体、カルテ情報

検体：血清（診療または他の研究で使用した余りの検体で保管することに以前同意をいただいたもの）

カルテ情報：年齢、性別、家族歴、アレルギー疾患の合併、当該抗原以外の食物アレルギーの有無、アナフィラキシー既往の有無、症状誘発量、誘発症状とその重症度、治療内容、総 IgE 値、各種抗原特異的 IgE 値

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

情報は、当院のみで利用しますが、血清は、検体を測定する機関であるサーモフィッシュアダイアグノスティクス株式会社に配送で提出し、測定されます。

[研究組織]

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[問い合わせ先]

国立病院機構相模原病院臨床研究センター 食物アレルギー研究室長 佐藤 さくら
電話 042-742-8311（代表） FAX 042-742-531